

なななくい

藤田保健衛生大学七栗サナトリウム広報委員会編集 発行人 園田 茂
〒514-1295 三重県津市大鳥町4 2 4 番地の1 電話 059-252-1555 (代表)
ホームページ <http://www.fujita-hu.ac.jp/HOSPITAL4/> F A X 059-252-1383

年頭のご挨拶

藤田保健衛生大学七栗サナトリウム
病院長 園田 茂

2008年が始まりました。昨年は地域の皆さんが医療崩壊の予兆を感じた年だったのでないでしょうか。残念ながら政府から抜本対策は打ち出されず、医療職の過重負担に起因する医療の荒廃はさらに進むのではないかと懸念されます。

この状況下で私たちが背伸びをして多方面への貢献を目指しても、中途半端な医療しか提供できなくなり結局地域に迷惑をかけてしまう可能性が強いです。七栗サナトリウムは守備範囲を定め、その医療の質を高めつつ医療連携を強化する方向に進みます。

回復期のリハビリで最大の効果を得たいなら七栗、癌の緩和医療で笑顔を取り戻したいなら七栗、栄養サポートの充実した環境を望むなら七栗、と選んで貰えるよう努力します。2008年4月には療法士数をさらに増員いたしますし、看護の質向上にも気を配ってい

きます。当院の専門性を活かして行っている七栗リハビリセミナー、七栗緩和セミナーという三重県の医療職向けの啓発活動も継続し三重県として発展したいと思います。また、安心して転院いただくために外科手術や内科のサポートの質の維持にも注意を払います。

急性期病院の皆さんに七栗を活用して貰うよう七栗での入院状況をスムーズに地域に移行できるよう、当院の医療の質を開示し、顔の見える連携を目指します。ケースワーカーだけでなく医師、看護師、療法士、事務職が多方面で交流に臨みたいと思っております。既に2007年のうちに三重県単位での脳卒中医療連携の枠組みに積極的に参画しておりますし三重県の癌対策の中でも緩和医療分野の牽引に注力しています。

今年も七栗サナトリウムを宜しくお願い申し上げます。

家族ケア

看護部 看護科長
西田 智珠

七栗サナトリウムは、リハビリテーション、緩和ケア、高齢者医療を特徴としており、患者さまの多くが障害や死と直面されており、そのご家族は、患者さまに寄り添い無限の力を発揮できるサポート役として大切な存在となります。そのご家族を支援するのも医療チームが果たす役割であり「家族ケア」と位置付けられています。

ここでいう家族とは単に同居や血縁関係だけを示すものでなく、「私達は家族である」という絆を共有しあうものが家族と考えられています。家族が持つ愛情や介護力、危機に対する対処能力も様々でそのご家族にあった「家族ケア」ができればと常日頃から心がけています。

具体的な活動としては、「脳卒中家族教室」「デイケア家族交流会」「遺族会」などを通してご家族と交流を深めています。

脳卒中家族教室は、障害をもった患者さまが社会復帰された後、残存機能をどのように生かしていくのか、その上でご家族はどの側面をサポートすべきかを各職種よりコンサルテーションさせていただきます。

デイケア（通所リハビリテーション）家族交流会は、日頃デイケアでどのようなリハビリを受けているのかを知り、自宅で困っている介護面の問題を看護師や療法士が相談に応じています。

遺族会は、緩和ケア病棟で亡くなられた患者さまのご家族に対して、患者さまの思い出を語り、同じ境遇にあるご家族同士が交流することで苦しみを分かち合い家族の喪失感を和らげるお手伝いをしています。

これらの活動を通してご家族の生の声を聞かせていただき、医療チームがご家族のよきパートナーとなれるようこれからも努力していきたいと思っております。



上：遺族会の様子



上：脳卒中家族教室の様子



左：デイケア家族交流会の様子

摂食・嚥下障害看護認定を取得して

看護部 2階病棟 副主任
認定摂食嚥下看護師
竹腰加奈子

認定看護師とは、ある特定の分野において熟練した看護技術と知識を用いて質の高い看護を実践できる看護師です。

認定看護師の役割は

- ①研修、自己学習で得た知識や技術を患者様に提供する。
- ②スタッフ教育。
- ③患者様あるいは職員から「食べる事」の相談に応える。

以上の3つの役割があります。

その役割を果たす事で看護ケアの広がりや質の向上に貢献できる看護師でありたいと思っています。

私が認定看護師を目指した理由は、苦手な分野を克服し、患者さまに自信を持って看護を行いたいと思ったことがきっかけでした。

6ヶ月の研修に参加し今まで関わっていた脳卒中の事だけでなく、幅広い知識と技術を学習する事ができました。

私が習得した摂食・嚥下障害看護では、脳卒中などの様々な原因で食べる事、飲むことができなくなり、食べる事で肺炎や窒息してしまう危険が高い患者様に安全に食べられるように援助することが目標です。

人にとって食事をすることは水分

や栄養を補給するということだけではなく、おいしい物や好きなものを大切な人と一緒に食べる事で元気になったり生きていく活力になったりと、とっても大切な事です。

だからこそ、食べる事に障害のある患者様にもう一度食べる楽しみを実感していただきたいと思い看護を行っています。

認定看護師になり、2ヶ月足らずでまだまだ役割を果たすことが十分に果たす事が出来ていませんが、スタッフの目標となれるよう努力し、患者様から信頼される看護師を目指したいと思います。



病院からのお知らせ

外来医師担当表

平成19年10月1日 現在

	月	火	水	木	金	土
内科	松本教授	中野准教授	菊地准教授	松本教授	中野准教授	※1交代制
外科	東口教授	伊藤准教授	東口教授	村井医師	森居医師	児玉医師
リハビリテーション科	園田教授	鈴木准教授	岡崎医師	※2交代制	岡本医師	※3交代制

※1 内科土曜日は松本教授・中野准教授・菊地准教授が交代で診察します。

※2 リハビリテーション科木曜日は園田教授・鈴木准教授が交代で診察します。

※3 リハビリテーション科土曜日は1週目：前田医師、2週目：沢田医師、3週目：水野医師
4週目：前田医師、5週目：沢田医師が交代で診察します。

七栗サナトリウム 地域講演会のご案内

日時：平成20年2月27日(水) 13時30分～15時

場所：津市津中央公民館 3階ホール

津市丸之内養正町1-1 tel 059-228-2618

演題：「ありふれた病気：痛風」～痛みの病気ではなく全身病～

講師：藤田保健衛生大学七栗サナトリウム

内科 教授 松本美富士

第6回七栗緩和ケアセミナーのご案内

日時：平成20年3月21日(金) 18時から

場所：三重県総合文化センター 多目的ホール

特別講演講師：(予定) 蘆野吉和先生 十和田市立中央病院院長

詳細は藤田保健衛生大学七栗サナトリウム 外科学・緩和ケア講座
059-252-1555

第49回七栗リハビリテーションセミナーのご案内

日時：平成20年3月10日(月) 18時30分～20時

場所：アスト津 アストホール

演題：(仮題)失語症の方への接し方と訓練効果

講師：目白大学保健医療学部言語聴覚学科

教授 立石 雅子先生